

寄付金を活用して魅力ある学校づくりを推進します

千葉県県立学校 チャレンジ 応援基金

県教育委員会では、特色ある教育活動や部活動の充実など、各県立学校が実現したい取組を応援するため、地域の皆さまや卒業生などから広く寄付金を募集する「千葉県県立学校チャレンジ応援基金」を設置しています。

寄付金の募集にあたっては、各県立学校において募集目的と目標額を示した計画(令和7年4月1日現在51校63プランで募集中)を策定しており、令和6年度においても、集まった寄付金を活用して各県立学校のプランを実現することができました。

県立学校に通う生徒たちの特色ある教育活動に今後とも温かいご支援をお願いします。

ICT機器の整備

袖ヶ浦特別支援学校

ICT機器を活用した肢体不自由教育における学習環境整備プラン



視線入力装置

ディスプレイに貼り付けるだけで視線入力ができます

肢体不自由児の興味関心の幅や主体性の拡充に向け、視線でパソコン操作が可能となる視線入力装置や視線入力に対応可能なスペックのパソコン及び必要な周辺機器を整備することができました。

生徒は『風船わりゲーム』に挑戦。動く風船を注視することで、弾が発射して風船が破裂します。

目の機能維持や機能訓練につなげ、自己表現の幅を広げていきたいと思います。

学校イメージキャラクター制作

銚子商業高校

生徒の豊かな心と愛校心を育むイメージキャラクター制作事業



体験入学や文化祭などのイベントで学校の魅力をPRするため、また、生徒が、愛校心と本校生徒としての誇りを持つことを醸成するためにイメージキャラクターの着ぐるみを製作しました。デザインも全校生徒から募集したイメージキャラクターです。

これから様々なイベントに登場しますのでお楽しみに!!

そのほかにもたくさんの学校がプランを考えていますので、詳細や寄付の方法については県教育委員会のホームページを御確認ください。

千葉県県立学校チャレンジ応援基金

検索

お電話は表紙の統一ダイヤルまで ☎ 0120-23-1008



県教育長から保護者の皆さまへ

千葉県教育委員会教育長 **杉野 可愛**

本年4月に千葉県教育委員会教育長に就任しました。皆様と一緒に、千葉の教育に笑顔を増やしてゆけたらと思っています。どうぞ、よろしくお願いします。

私は千葉県四街道市で高校卒業まで過ごしました。学校には楽しい思い出が多く、いつも暖かい雰囲気のある教室の窓から、世界を、未来を、夢見ていました。そんな日々があったから、就職先に文部科学省を選んだのかもしれません。2年前に突然、故郷、千葉県への出向辞令が出て、県教育委員会の教育次長として戻ってきました。

富塚前教育長の下では「やれることは全部やる」を合言葉に、教員不足への対応、教員の働き方改革のほか、学校のDXや事務職員の負担軽減、千葉県教育庁統一ダイヤルの設置の検討などに取り組んでまいりました。富塚前教育長からの最後の宿題は『変化を加速する』でした。今後も、学校現場の皆さんに少しでも『変化』を実感していただけるように、県教委一同、「子どもたちと先生の笑顔のために」全力で取り組んでまいります。

